

# 小児救急医療の現状を知る。

～ 『休日診療当番医』の現実～



## 現状①

本市の小児医療は厳しい状況です

市内小児科医の減少や、医師の高齢化が進んでいます。

小児科医の休日診療当番の負担が大きくなっています。

休日の小児科当番医が開設できない日も想定されます。



## 現状②

休日の小児科当番医は  
多くの受診者で混雑しています

休日の医療体制は、「救急医療」のためにあります。

救急医療を本当に必要とするお子さんが、必要な時に

医療を受けられるように、適正受診にご協力ください。

お母さんとお父さんをお願いしたいこと

お子さんの急なけがや体調不良に備えて、

- お薬などを準備しておきましょう。▶ 2枚目へ
- 『家庭看護力』を高めましょう。▶ 3枚目へ

家庭看護力とは？



急病になった子どもに対して、  
家族自らが受診の必要性・緊急性を判断できる力